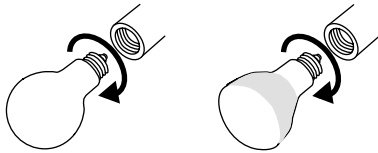


ランプ交換の方法

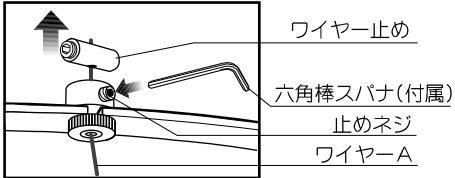
⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

- 表示に従って、2ページの定格表に記載したランプをご使用ください。
指定以外のランプを使用しますと**火災の原因**となります。
- 点灯中・消灯直後のランプは高温になっています。
手を触れないでください。**やけどの原因**になります。
- ゆるみ・ガタ等が無いよう、ソケットの奥までねじ込んでください。
不備がありますと**火災・感電・不点の原因**となります。



ランプ交換は必ず電源を切って約20分待ってから行ってください。

ワイヤーAの調節方法

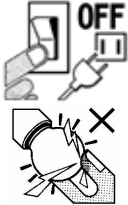


器具出荷時には、器具バランスを調整した状態でお届けしておりますが、長い間お使いのうちに、ワイヤーが次第に伸びて調整ネジを締めてもバランスが取れないことがあります。この場合、左図に示すようにワイヤー取付ネジの止めネジを付属の六角棒スパナでゆるめ、ワイヤー止めを引っ張りバランスを調整したのち、再びワイヤーを止めネジで固定してください。

保守とお手入れ

⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプが切れていないか？
 - ・ランプがソケットに確実にハマっているか？
- お手入れの際、アームとワイヤーの間に手や指をはさまないように注意してください。



保守とお手入れのしかた

◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナーやベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかない布で仕上げてください。



◇セード(P2712用)に使用される紙はこれれやすい材料です。乱暴に扱わないでください。

◇器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。
金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。

◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に(6ヶ月に1回程度)清掃、点検してください。



愛情点検

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。

アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お問い合わせサイト

<http://www.yamagiwa.co.jp/contact>

お客様相談室

ナビダイヤル  **0570-550-575**
(全国共通番号)

受付時間： 10：00～17：00

●土日祝・長期休暇・YAMAGIWA名古屋、YAMAGIWA大阪の定休日(一部地域のみ)を除きます。
おかけ間違いのないようお願いいたします。

通話料はお客様のご負担となります
PHSからは接続できません

取扱説明書

Artemide

TOLOME0 SUSPENSION



このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださいます。誠にありがとうございます。
この説明書をよくごらんのうえ、正しく取り付け、正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目次

- 1 ページ：照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意
- 2 ページ：定格表・部品名称と取付方法
- 3 ページ：部品名称と取付方法（続き）・照明器具のご使用についての安全上のご注意
- 4 ページ：ランプ交換の方法・ワイヤーAの調整方法・保守とお手入れ・アフターサービス

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

⚠ 警告



火災のおそれがあります

- ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇電気工事は、電気設備技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。

落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具の取付けは、取付場所天井の強度を確認し 質量に耐える所に確実に行ってください。
強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。

感電のおそれがあります

- ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
- ◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。



火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。



落下によるけがのおそれがあります

- ◇指定（30°）以上の傾斜した天井、及び取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取付けしないでください。

⚠ 注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は、**法律で禁止**されています。
- ◇器具の取付けの際に、天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。**器具落下によるけがの原因**となることがあります。
- ◇器具取付の際に、壁紙・クロス貼り等の接着材等が十分乾燥してから器具を取付けてください。
メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。
- ◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。**感電・火災の原因**となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと**火災の原因**となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。
落下によるけがの原因となります。

お 願 い

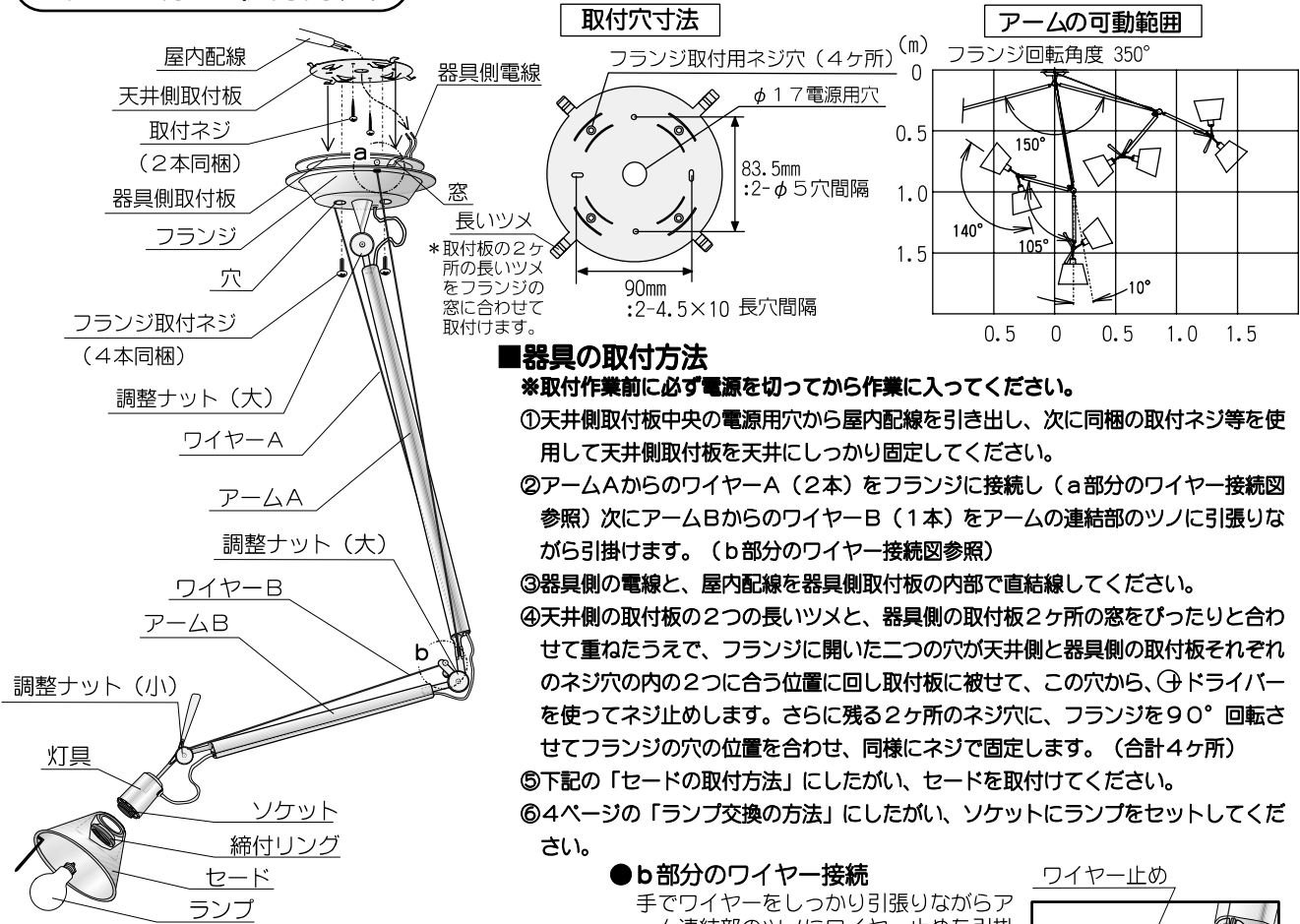
電気工事店様へ…工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡ししてください。

定格表

カタログ番号型番	電源電圧 周波数	消費電力	定格・適合ランプ	質量
618P2711S	AC 100V 50/60Hz 共通	57W	E26 普通50° 60W×1	2.2kg
618P2712				

本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

部品名称と取付方法



器具の取付方法

※取付作業前に必ず電源を切ってから作業に入ってください。

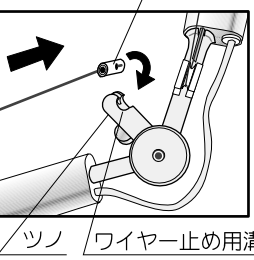
- ①天井側取付板中央の電源用穴から屋内配線を引き出し、次に同梱の取付ネジ等を使用して天井側取付板を天井にしっかり固定してください。
- ②アームAからのワイヤーA（2本）をフランジに接続し（a部分のワイヤー接続図参照）次にアームBからのワイヤーB（1本）をアームの連結部のツノに引張りながら引掛けます。（b部分のワイヤー接続図参照）
- ③器具側の電線と、屋内配線を器具側取付板の内部で直結線してください。
- ④天井側の取付板の2つの長いツメと、器具側の取付板2ヶ所の窓をぴったりと合わせて重ねたうえで、フランジに開いた二つの穴が天井側と器具側の取付板それぞれのネジ穴の内の2つに合う位置に回し取付板に被せて、この穴から、⓪ドライバーを使ってネジ止めします。さらに残る2ヶ所のネジ穴に、フランジを90°回転させてフランジの穴の位置を合わせ、同様にネジで固定します。（合計4ヶ所）
- ⑤下記の「セードの取付方法」にしたがい、セードを取付けてください。
- ⑥4ページの「ランプ交換の方法」にしたがい、ソケットにランプをセットしてください。

●b部分のワイヤー接続

手でワイヤーをしっかり引張りながらアーム連結部のツノにワイヤー止めを引掛けてください。このとき、手にけがをしないよう十分注意してください。また、ワイヤー止めとツノの間に指を挿まないように注意してください。ワイヤーには、折り癖やキंकを作らないようにしてください。

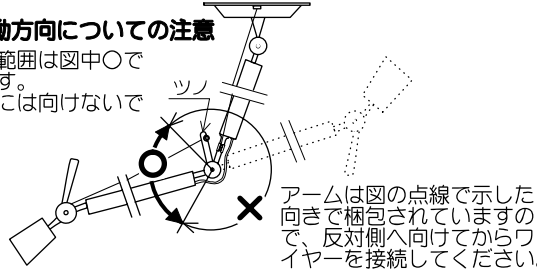


ワイヤー止め



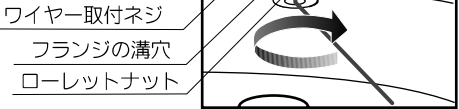
●アームBの可動方向についての注意

アームBの可動範囲は図中○で示された範囲です。
×で示した範囲には向けないでください。



●a部分のワイヤー接続

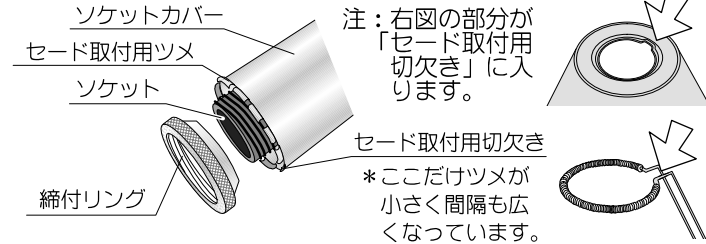
フランジの溝穴にワイヤーを通して、ワイヤー取付ネジとローレットナットで、ワイヤーの端部をフランジに固定してください。



→ ワイヤー止めネジが緩んだ場合には4ページの「ワイヤーA調整方法」を参照してください。

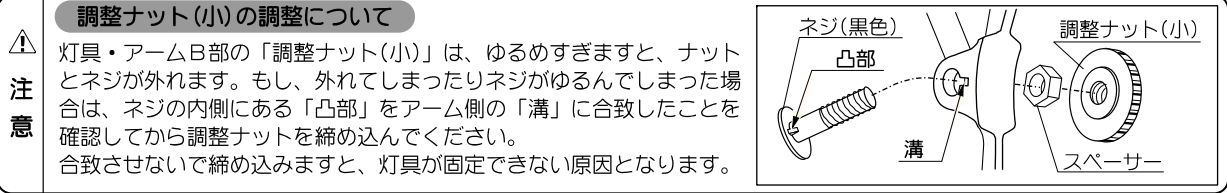
■セードの取付方法

セードは、右図に示すソケット部分に、締付リングを使用して取付けます。このときP2711S用とP2713用の場合は、取付方向が決まっていますので、ご注意ください。



■調整ナットの調整

- 各可動部の調整ナットは、アームがご希望の位置に滑らかに止る様な強さで締め付けてください。
- 調整ナットを全く締め付けずにご使用にならないでください。不備がありますと、部品落下によるけがのおそれがあります。
- 指で回す以外の方法で、調整ナットを無理に締め込まないでください。不備がありますと、器具破損のおそれがあります。
- 調整ナットを緩めると、アームが急に動く場合がありますので、必ず手を添えて調整してください。不備がありますと、けがや器具破損のおそれがあります。



照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警告



火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。
- ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。
- ◇断熱材・防音材でおおわないでください。



感電・火災のおそれがあります

- ◇器具及び部品の改造をしないでください。
- ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。
- ◇可動部分は、可動範囲以上に無理に動かさないでください。
- ◇電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。又電源コードに重いものをのせたり、電熱具に近づけたりしないでください。



感電・火災のおそれがあります

- ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする時）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。

感電のおそれがあります

- ◇ランプの交換や、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。



⚠ 注意

- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。
感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かないでください。火災の原因となります。
- ◇この器具は屋内専用で5～35℃の範囲で使用するように設計されています。湿気の多い場所や水のかかる場所、温度の高い場所などには使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
- ◇器具をご使用になるうえで、また保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具の落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇ランプ交換の際には、本体表示及び取扱説明書に従って、指定されたランプを使用してください。指定以外のランプを使用しますと、火災の原因となります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。ご使用になるときは、器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
不備がありますと発火・火災の原因となることがあります。
- ◇セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付は、確実に行ってください。
落下によるけがの原因となることがあります。



お願い

- ◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。
- ◇ぬれた手で器具に触らないでください。
- ◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。